

日本応用数学会 環瀬戸内応用数理研究部会 第27回シンポジウム 講演プログラム

12月23日(土)

13:00~13:10 開会の挨拶

13:10~13:40 ○陰山 真矢 (岡山理科大学), 秋山 拓海 (関西学院大学), 大崎 浩一 (関西学院大学)
等方型ミツバチ営巣モデルに対する数値シミュレーション

13:45~14:15 ○岡田 佑美奈 (岡山理科大学)
Mapper 技術と手書き文字の認識について

14:20~14:50 ○今村 有垂 (山陽小野田市立山口東京理科大学), 山本頼弥 (常葉大学), 井上 啓 (山陽小野田市立山口東京理科大学)
山陽小野田市高泊地区のデマンド型交通における運行経路の検証

(休憩 20分)

15:10~15:40 ○桐生 デハミ (神戸大学), 徐百 歌 (神戸大学), 谷口 隆晴 (神戸大学)
DeepONet による非線形力学系の解の予測における入力点数の評価の改良

15:45~16:15 ○岩田 実莉 (神戸大学), 入江 凜 (日本電信電話株式会社), 久田 正樹 (日本電信電話株式会社), 松原 崇 (大阪大学), 谷口 隆晴 (神戸大学)
DeepONet による発展型偏微分方程式の学習

16:20~16:50 ○畑上 到 (東京都市大学)
短周期擾乱が付加された反応拡散方程式の数値解の分岐構造

12月24日(日)

10:00~1:30 Steve Gréaux (Ehime University), ○ Hisashi Morioka (Ehime University)
Inverse scattering for wave equations on piecewise homogeneous medium via impulse responses

10:35~11:05 安藤 和典 (愛媛大学), ○藤岡 和真 (愛媛大学), 森岡 悠 (愛媛大学)
量子ウォークモデルを用いたポテンシャル障壁による量子トンネル効果

11:10~11:40 ○樋口 健太 (愛媛大学), 森岡 悠 (愛媛大学), 瀬川 悦生 (横浜国立大学)
1次元量子ウォークの共鳴展開と長時間挙動への応用

(昼休み 1時間 20分)

13:00~13:30 ○幸谷 智紀 (静岡理工科大学)
3M法を用いたマルチコンポーネント型多倍長精度複素LU分解の性能評価

13:35~14:05 鈴木 貴 (大阪大学), ○土屋 卓也 (大阪大学)
楕円型固有値問題のHadamard変分について

14:10~14:40 小川 玄喜 (愛媛大学), ○岡野 大 (愛媛大学)
CR条件を用いた代用電荷法による解析関数の近似

14:40~14:50 開会の挨拶